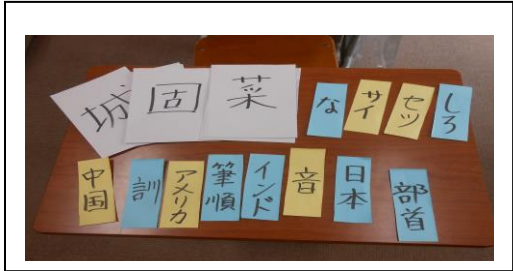
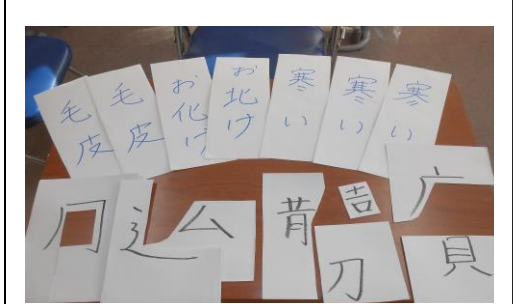
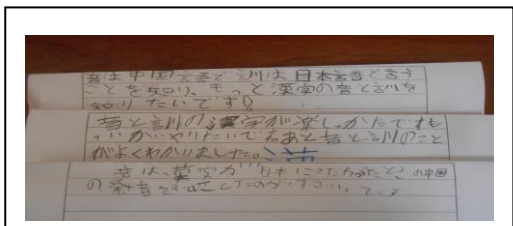


自作教具の活用事例

【作品名】 楽しく学ぶ漢字（言葉）カード 【活用できる領域・教科等】 自立活動 国語	【学校名】 日立市立油縄子小学校 【制作者名】 川又 紀夫
【制作の意図】 担当している「ことばの教室（通級）」には、言葉の発音が不明瞭な児童の他に、自己表現が苦手な児童や漢字・語彙力が不足している児童も見られる。 そのような中で、漢字を読みながら、意欲的に発音練習と漢字練習ができる手書きの漢字カードを作成した。	【使用方法】 一人または数名で使用できる。 漢字カードの裏に、マグネットが貼ってあり、黒板やホワイトボード上で、自由に組み合わせたり移動したりできる。
【制作上の工夫】 用紙の大きさや色、文字の大きさや色、ヒントとなる用紙の切り方などに留意し、漢字の読みや組み立て等の活動を通して、児童が楽しみながら発音練習ができるようにした。 選択肢を増やし、考える力が養えるようにした。なお、選択肢の中には、誤答（誤字）も入れるようにした。	【見取り図】    漢字カードの例 振り返りカード
【写真】  3年生の様子  4年生の様子	【使用効果と応用発展】 個別指導でも、小集団活動でも活用できる。 教室に常時掲示することもでき、いつでも漢字に親しみ、読みの練習をすることができる。 漢字を覚える方法は、漢字ドリルで練習するだけではないことを実感し、漢字に興味を示す児童が増えた。
【材料・材質・部品等】 画用紙 色画用紙 水性ペン 油性ペン マグネットシート	